



AED(自動体外式除細動器)

～突然の心停止から命を救う～



突然の心停止とは

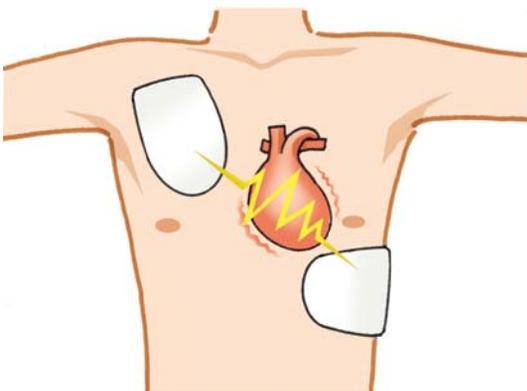
いつでも、どこでも、誰にでも起こること、それが突然の心停止(心臓突然死)です。日本国内において、突然の心停止によって年間約2万から3万人が亡くなっているといわれています。突然の心停止の原因の多くは、**心室細動(VF)**と呼ばれるものです。心臓が不規則に痙攣するような症状になり、血液を全身に送り出す心臓本来のポンプ機能を果たせなくなります。**心室細動の唯一有効な治療法は、電気ショックによる除細動です。**



AED(自動体外式除細動器)とは

突然の心停止(心臓突然死)から命を救うための装置です。痙攣を起こした心臓に電気ショックを与え、正常な状態に戻します。操作は音声ガイダンスにより指示され、電気ショックが必要かどうかAEDが判断します。高度な専門知識を必要とせず、安心して簡単に操作することが出来る装置です。

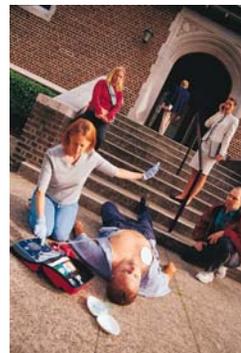
除細動とは



除細動とは、主に心室細動を起こした心臓、つまり痙攣を起こして血液を全身へ送るポンプ機能を果たせなくなった心臓に電気ショックを与えることです。電気ショックにより心臓は、ポンプ機能を取り戻すことが出来ます。

一般市民による除細動

2004年7月1日より医師や救急救命士だけでなく、現場に居合わせた一般市民もAEDが使用できるようになりました。一般市民による早期の除細動を実現させることにより、突然の心停止からの救命率の向上が期待されています。



あなたに出来ること・・・救命の連鎖



迅速な119



迅速な心肺蘇生
(一次救命処置)



迅速な除細動

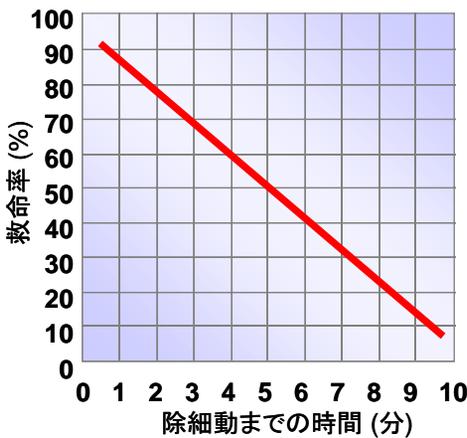


迅速な高度救命処
(二次救命処置)

「突然の心停止」を起こした方の命を救う為には、「救命の連鎖」といわれる4つの行動を迅速に行うことが重要です。この4つの行動を迅速に行うことで、傷病者の救命率を高めます。

迅速な除細動の重要性

AHA心肺蘇生と救急心血管治療のための国際ガイドライン2000より引用



突然の心停止を起こした方の救命率は、除細動が1分間遅れるたびに約10%の割合で低下します。救命のためには、できるだけ早く除細動を行うことが重要です。

一般市民による除細動が高い救命率を実現します！

AEDの各部の名称



AEDの使い方

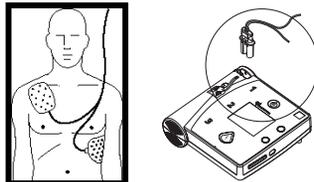
Step 1

電源を入れます



Step 2

パッドを貼ってコネクタを差し込みます



Step 3

音声ガイダンスに従いショックボタンを押します

